# 中学校 総合的な学習の時間 部会

部会長 福智町立金田中学校 白石俊幸 実践者 糸田町立糸田中学校 第2学年

#### 1 研究主題

「主体的に自分の生き方を考える姿勢を育てる総合的な学習の時間」 ~体験的な進路学習を通して~

# 2 主題設定の理由

#### (1) 社会の要請および今日的課題から

現代においては、「情報化社会」という言葉自体、すでに使い古された感がある。それほど、人々は多種多様な情報と共存していると言える。スマホ1つあれば、最新のニュースを知り、目的地への道順を読み取り、動画の撮影をすることができる。このように、必要な情報をいとも簡単に入手できる環境の中で、生徒達は日常生活を送っている。だからこそ、溢れる情報の中から自分自身にとって真に必要なものを取捨選択し、実体験を重ねることが重要になる。

「学習指導要領解説一総合的な学習の時間編一」では、学習指導の基本的な考え方として、第1に「生徒の主体性の重視」を挙げている。そこでは「生徒は本来、知的好奇心に富み、自ら課題を見つけ、自ら学ぶ存在」であり、「未知の世界を自らの力で切り開く有能な存在」であると位置づけている。また、こうした生徒の本来の力を伸ばすような指導のポイントとして、「具体的で発展的な教材」を用意することが大切であると述べられている。

中学2年生の段階で、将来を見据えた体験的な進路学習を取り入れ、自分の生き方を真 剣に考えようとする姿勢を育てることは意義深いと考える。

### (2) 生徒の実態から

本校の卒業生の状況を見ると、高校に進学はするものの途中で退学をしてしまう者が少なくない。その原因として、やはり目的意識の希薄さがあるように思う。3年時の最終的な進路選択の段階では、自分の適性や目標を踏まえた上で決定しているはずであるが、高校に入学し新たな環境で生活を始めると、欠席がちになりやめていく。

今の2年生においても、高校に関する様々な情報を自分で探し、少しずつ目標を絞っている生徒もいれば、ほとんど意識をもっていない生徒もいる。そこで、来年の進路決定に向け、2年生のうちに進路に関する情報を知り様々な体験をすることを通して、自分の適性や今後の生き方について考えることが大切になってくる。総合的な学習の時間を活用し、年間を通して、将来の進路実現に向けた取り組みを行うことは非常に有意義であると考える。

#### 3 主題の意味

(1)「主体的に自分の生き方を考える姿勢」とは

主体的に自分の生き方を考える姿勢とは、自らの目標を設定し、関心をもって活動に参加し目標を達成しようとする態度のことである。

# (2)「体験的な進路学習」とは

体験的な進路学習とは、私立高校による出前授業や修学旅行における BS プログラム (brother and sister プログラム;京都市内の大学に通う大学生とともに、大学講内を含む京都市内を見学する取り組み)、「ようこそ先輩」(卒業生による高校説明)などのことである。

## 4 研究の目標

「主体的に自分の生き方を考える姿勢」を育成するために、総合的な学習の時間にお ける体験的な進路学習のあり方を究明する。

#### 5 研究仮説

総合的な学習の時間において、卒業生や高校、大学などと連携した体験的な進路学習を行うことで、自分の興味や適性、将来像などについて関心をもち、主体的に自分の生き方を考えようとする姿勢を育てていくことができるであろう。

## 6 研究の計画

(1) 単元「体験的な進路学習」

## (2) 単元の目標

- 自らの目標を設定し、関心をもった高校や学科・コースについて計画的に調べようとする姿勢を育てる。
- 調べた情報を分析し、わかりやすくまとめ、発表しようとする態度を育てる。
- 友人や大学生、高校の先生のアドバイスを素直に受け入れ、意欲的に活動に参加し、 自分の生き方について考えようとする姿勢を育てる。

# (3) 指導計画

月	活動內容	備考
4月	○上級学校について学ぶ ① 上級学校について調べよう (種類とその特徴) ② 上級学校について調べよう (公立と私立)	3 学期に行う進路説 明会の内容を少しず つ分割して調べる。
5 月	③ 上級学校について調べよう(学科・コース) ④ 上級学校について調べよう(高校入試の仕組み)	④調査書や合否の判 定方法についても学

	○私立高校出前授業の希望取り	ぶ。
6月	<ul> <li>○私立高校出前授業</li> <li>・希望ヶ丘高校(トータルビューティー、音楽)</li> <li>・大和青藍高校(介護福祉科、看護科、調理科)</li> <li>○修学旅行の取り組み</li> <li>①旅行委員による目的・スケジュールの確認</li> <li>②京都について知る(DVD 視聴)</li> </ul>	出前授業は2回実施。5つのコースに分かれ、体験型授業に参加する。
7月	<ul><li>○私立高校出前授業</li><li>・飯塚高校(自動車エンジニア、製菓、こども保育)</li><li>・福智高校 (スポーツ振興、総合福祉)</li><li>○修学旅行の取り組み</li><li>③ USJ グループ、京都班別研修グループ決めなど</li></ul>	
8月	○修学旅行の取り組み ④しおり作成、京都の大学について知る(DVD 視聴)	BS プログラム; brother and sister プロ グラム。京都市内の 大学生と大学を含む 京都市内を見学する
9月	○修学旅行 ・BS プログラムによる京都班別研修を含む	
10月	<ul><li>○修学旅行</li><li>・お礼状書き、まとめ</li><li>○スキルアップタイム (SUT) 開始</li></ul>	SUT;他学年職員の 協力による習熟度別 の数学補充。
11月	<ul><li>○身近な高校調べ(班別)</li><li>田川・東鷹・西田川・田川科学技術・鞍手</li></ul>	まとめたものは学年掲示板に掲示。
12月	○「ようこそ先輩」 本校卒業生を招き、体験談を聞く	卒業生による学校説 明と質疑応答。
2~3 月	○最上級生になるために (ピア・サポート)	ピアサポート;全職員による領域1活動

# 7 研究のまとめ

今年の進路学習では、教室での調べ学習に加えて、私立高校の出前授業、修学旅行の BS プログラム、卒業生による説明と、本校職員以外の方々や校外での活動を取り入れてみた。いずれの場面においても、生徒は説明にうなずいたり、積極的に質問したりして意欲的に参加することができた。

### 8 成果と今後の課題

## (1)成果

○ 私立高校の出前授業では、2日間で10コースを設定し、できるかぎり希望が叶うようにした。生徒は自分の興味のあるコースを選ぶことができたため、忘れ物もせず、 生き生きと活動に参加していた。

#### <生徒の感想>

- ・ 顔にするマッサージにも色々な種類があって、名前を覚えるのも大変そうだなと 思いました。高校生はマッサージがとても上手で気持ちよかったです。楽しいこと だけじゃなくて大変なこともあるんだなと思いました。でもすごく興味をもちまし た。今までは、トータルビューティーに少し興味はあったけど、そこまではなかっ たのですが、意外と面白かったので、もっともっと新しいことを高校に行って知り たいなと思いました。 (トータルビューティー体験)
- ・ 包帯を巻いていて、「おお、上手!」とほめてもらってうれしかったです。私の 母は看護師なので、憧れて、私も看護師になりたいと思っています。家にも包帯な ど、色々なものがあるので、一人で練習したいと思いました。私はバレー部なので、 テーピングの仕方を習いたいと思いました。 (看護科体験)
- 今回、初の取り組みとして、修学旅行の京都班別行動で BS プログラムを導入してみた。10人程度のグループに大学生が2,3人つき、立命館大学や同志社大学、京都女子大学などの講内(空き教室や学食)を案内してもらったり、京都市内を一緒に見学したりした。留学生も大勢いて外国語の飛び交う学食で昼食を食べたり、大学生と会話をしたりという日頃縁のない体験を通して、高校卒業後の上級学校のイメージをふくらませることができた。

#### <生徒の感想>

- ・同志社大学の人と回りました。足がものすごく痛くなってしゃがんでいたら、大学生が「大丈夫?」と声を掛けてくれたり、電車の中では「座っていいよ。」と言ってくれたりしたので、うれしかったです。
- ・大学生と話すのは初めてだったので少し緊張しました。大学はとても立派で、教室も広くて階段みたいになっていて驚きました。今までは、高校を卒業した後は専門学校に行こうと思っていましたが、大学もいいなと思うようになりました。
- 12月の土曜授業では、「ようこそ先輩」と銘打って、本校卒業生による高校説明会を実施した。事前に生徒からの質問を連絡していたこともあり、立派な原稿を用意して臨んでくれた。11月・12月分の高校便りを全員に配布してくれたり、その場での質問にも丁寧に答えてくれたりする先輩の姿を見て、「ぜひこの高校に行きたい。」と意志を固めた生徒もいた。

## <生徒の感想>

・高校によって、行事や勉強方法などが全く違うということを改めて理解しました。 今日の話を聞いて、気になる高校があったので、質問の答えなどを参考にして調べていきたいと思いました。普段、高校生の話を聞くことはめったにないので、今日 は本当に貴重な体験ができました。

・今日は色々な高校の話が聞けてよかったです。私は東鷹高校に行きたいので、実際に話を聞いて勉強になりました。どの高校生も「勉強をたくさんしてください。」と言っていたので、今、中学生のうちにがんばるのはやっぱり勉強かなと思いました。3年生になって色々迷ったりしそうなので、今からしっかり高校のことを調べたいと思いました。

# (2)課題

- 本校の修学旅行が9月中旬だが、事前の取り組みをする7月半ばから9月が大学の夏休みと重なるため、BS プログラムの打ち合わせの日程調整が難しかった。もっと早い時期から具体的な話を進めた方がよい。
- 総合的な学習の時間における生徒の状況を、多角的に評価できる方法について検 討する必要がある。